

## 「分かち合い礼拝」

マルコ福音書8章11～13 節

「ヨナのしるし」は主イエスのご自身の死と復活を予告するときに使われた表現です。これは旧約聖書のヨナ書に登場する預言者ヨナの体験に基づいています。マタイ 12 章 39-40 節に、すると、イエスはお答えになった。『よこしまで神に背いた時代のものたちはしるしを欲しがすが、預言者ヨナのしるしのほかには、しるしは与えられない。つまり、ヨナが三日三晩、大魚の腹の中にいたように、人の子も三日三晩、大地の中にいることになる。』この聖句は、イエスのご自身の死と復活を象徴的に示したものであり、「ヨナのしるし」が福音の核心的なメッセージと深く結びついていることを示しています。またしるし(イエスの神的身分の保障)を求めることは信仰と正反対の態度を意味する考えられます。奇跡としるしとは違うものです。マルコにおいて奇跡そのものを拒否してはいないのです。イースター(復活祭)は、主イエス・キリストが十字架にかけられてから 3 日目に復活されたことを記念する日です。金曜日はイエス様が十字架にかけられて亡くなられた「受難日(グッド・フライデー)」。土曜日は墓で過ごされた日(安息日)。そして今日、3 日目にあたる日曜日の朝、イエス様が復活されました、ハレルヤ！

日本キリスト教団 浦河教会

# 週 報

No. 3 2025 年 4 月 20 日



〒057-0022

北海道浦河郡浦河町昌平町東通 32

伝道師 大槻茂勝

090-9716-1353

2025 年 4 月 20 日 (No.3)

復活後第 1 主日・イースター礼拝

司会 内村 直人・奏楽 松村 宣恵

ぜん そう いち どう  
前 奏 一 同  
さんびか いち どう  
讃美歌 一 同  
いの しかいしゃ  
祈 り 司会者

せい しょ ふくいんしょ しょう せつ  
聖 書 マルコ福音書 8 章 11～13 節  
(新約聖書 76 頁) しかいしゃ  
司会者

さんびか いち どう  
讃美歌 一 同

わかちあい礼拝 いち どう  
一 同

さんびか いち どう  
讃美歌 一 同

けんきん かんしゃ いの いち どう  
献金 と感謝 の祈り 一 同

しゅ いの いち どう  
主の祈り 一 同

しょう えい いち どう  
頌 栄 キリストの平和が (1, 5) 一 同

しゅく とう ぼく し  
祝 祷 牧 師

ほう こく  
報 告

あたら こ かた ひさ かた しょうかい  
新しく来られた方・久しぶりの方の紹介

こんしゅう しゅうかい  
【今週の集会】

いっしょ せいしょ よ いの かい  
◇一緒に聖書を読み祈る会

4 月 23 日 (水) にち すい じ 19 時 於 れいはいどう  
礼拝堂

〈マルコ 14 章 3～9 節〉(新約聖書 90 頁)

讃美歌 575 番・78 番

じしゅう よてい  
【次週の予定】

◇主日礼拝・◇役員会 (礼拝後)

4 月 27 日 (日) じ 14 時

聖書 マルコ 8 章 14～21 節 (76 頁)

讃美歌 6 番・390 番

いっしょ せいしょ よ いの かい  
◇一緒に聖書を読み祈る会

4 月 30 日 (水) にち すい じ 19 時 於 れいはいどう  
礼拝堂

〈マルコ 14 章 10～11 節〉(新約聖書 91 頁)

讃美歌 6 番・79 番

らいしゅう れいはいしかいしゃかい き  
【来週の礼拝 司 会者を決めましょう】

①山本充枝 ②内村直人 ③半田かおる

④伊藤知之 ⑤山根耕平 ⑥岸澤恵美

⑦高崎 晋 ⑧早坂 潔 ⑨荻野 仁

⑩和田智子 ⑪吉田公子 ⑫大矢英明

しゅうかいとうけい  
【集会統計】

| 集会名             | 出席者  | 献金      |
|-----------------|------|---------|
| 主日礼拝<br>(4月13日) | 15 名 | 4,217 円 |
| 祈祷会             | 3 名  |         |
| (4月 16 日)       |      |         |

の と はんとうじしんきゅうえん  
能登半島地震救 援募金

4 月 13 日 0 円 累計 20,814 円

頌栄 キリストの平和が

1. キリストのへいわが わたした  
ちのこころのすみずみにまで 行き  
わたりますように

5. キリストのゆるしが わたした  
ちのこころのすみずみにまで 行  
きわたりますように